

前奏 黙想	祈 禱
讚美歌 1 神のちからを	讚美歌 124 みくにをもみくらをも
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 イザヤ書 40:10~11	黙 禱
マタイによる福音書 3:1~6	主の祈り 564
讚美歌 411 すべしらす神よ	讚 詠 545 父のみかみに
説 教 『悔い改めと愛、豊かな荒れ野』	祝 禱 後 奏

イエスが現れるために「主の道を整え、その道筋をまっすぐにせよ(マタイ 3:3)」という使命を担った洗礼者ヨハネ(3:1)。とはいえ、道が整えられて現われるイエスがどのような存在なのか、ヨハネが分っていたわけではない(11:2~3)。「わたしの後から来る方は~聖霊と火であなただちに洗礼をお授けになる(3:11)」とは、ヨハネに啓示されたいわば預言であり、彼自身の理解に納まるものではない。

ルカ福音書によれば、ユダの山里に暮らす(ルカ 1:39)ヨハネの母エリサベトと、遠方のガリラヤに住む(1:26)イエスの母マリアは親類で(1:36)、ヨハネはイエスよりも半年ほど年長者(1:36)。しかし「遠くの親戚より近くの他人」、また父権社会における母方の縁故では知らぬも同然の二者であったのか。

キリストとの出会いは、どのような状況の中で起るのか。道備えをする洗礼者ヨハネの位置から想像してみよう。ヨハネが現れたのは荒れ野(マタイ 3:1)であった。街角でも村の広場でもない、宗教的な神殿でもシナゴグ(会堂)でもない、荒れ野だ。弟子や仲間を連れず、たった独りで荒れ野にいた。その暮らしぶりは「らくだの毛衣を着、腰に皮の帯を締め、いなごと野蜜を食べ物としていた(3:4)。

いかがだろうか。こうしたヨハネの姿から、私たちはキリストとのどんな「出会い」を思い浮べるだろうか。教会はこのイメージから遠いが、修道院なら近いかもしれない。いやむしろ、地域という制限を超えてさまざまな人間が集まり(3:5)、「罪を告白し、ヨルダン川で彼から洗礼を受けた(3:6)」のだから、「扉が開かれた」清貧の教会を想定すべきか。人員や経済といった世の確かさではなく、「らくだの毛衣、皮の帯、いなごと野蜜の食糧(3:4)」という、荒れ野の恵みに信頼する教会のイメージ。

荒れ野の洗礼者ヨハネの許には、律法に厳格なファリサイ派と特権階級のサドカイ派、対立する両者も大勢やって来た(3:7)。ヨハネの口調は手厳しく(3:7~9)、洗礼の意味を語る。「わたしは、悔い改めに導くために、あなただちに水で洗礼を授けている(3:11)」。皆自分の罪をある程度は自覚しており、悔い改めの洗礼を受けた。ヨハネは、権力ある者もまるで容赦しなかったので殺された(14:4,10)。

イエスは神の愛をそのまま生き、悔い改めを求めながらも(4:12)、神の愛がすべての者に注がれている真実を言葉とふるまいで示した。この「神の愛」に対して、ヨハネ以上の圧迫が起った。とりわけ悔い改めに熱心な者からの憎悪が大きかった。被差別民であろうと貴人であろうと、誰もが無償で、無条件で神に愛され赦されるとなると、努力の仕甲斐がないし社会階層も関係なくなる。だから愛は、裁きの悔い改めよりも、いっそう危険なのだ。神の愛は、何事よりも先鋭的に人間をかき乱す。

「荒れ野で叫ぶ者の声がある。〔主の道を整え、その道筋をまっすぐにせよ〕(3:3)」。引用元の預言は「呼びかける声がある。主のために、荒れ野に道を備え、わたしたちの神のために、荒れ地に広い道を通せ(イザヤ 40:3)」。ヨハネはイエスを迎えるために荒れ野で道備えした。そしてお迎えするイエスとは「見よ、主なる神~主は羊飼いとて群れを養い、御腕をもって集め、小羊をふところに抱き、その母を導いて行かれる(40:10~11)」方。「その母」の原意は「乳を飲ませる羊たち」、をも導く。

今ここに羊飼いきリストがおられ、弱く不安(小羊)な時に「胸に抱かれ」、必要なもの(乳)は満たされる。だから悔い改めの荒れ野を恐れない。それより変化に二の足を踏み、悔い改めない事を恐れる。

荒れ野の豊かさ どのようにも道を通せる事 真っ直ぐにでも 起伏に沿ってでも道がつけられる  
荒れ野で悔い改め(方向転換) どの道へ行くのか 羊飼いに導かれ南でも北へでも ただ一匹でも

本日礼拝後、役員会がありカレーの日です。1/10(水)教会カフェはお休み。1/13(土)1:30~3:00 聖研です。牧師の動き:1/8(月)分区教師会(愛宕町教会)、1/10(水)午前、YMCA で聖書のおはなし。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。